

杵築市農業集落排水事業経営戦略

計画期間

- ・ 平成29年～平成38年の10年間

現況と課題

○現況

- ・ 農業集落排水事業は、農業振興地域内の立石、大田、中溪の3処理区計121haで下水道が整備されています。

○課題

- ・ 施設の老朽化に伴う更新費の増
- ・ 人口減少による使用料収入の減



対策＝経営戦略の策定

- ・ 最適な修繕と更新による施設の長寿命化を目的とした最適整備構想の策定
- ・ 民間活力導入によるコスト削減
- ・ 特定環境保全公共下水道施設との連携によるさらなるコスト削減の検討



確認・修正

- ・ この経営戦略は、常に最新の知見と実績資料に基づき、毎年度見直します。